

時代の変化に強い税理士業務 ～いま求められる税理士像とは～

令和3年12月25日
税理士法人レヴ・ナス
代表社員税理士 橋本真一



CONTENTS

CHAPTER 1

自己紹介

CHAPTER 2

税理士を 取り巻く 外部環境

CHAPTER 3

求められる 税理士とは

CHAPTER 4

まとめ



CONTENTS

CHAPTER 1

自己紹介

CHAPTER 2

税理士を 取り巻く 外部環境

CHAPTER 3

求められる 税理士とは

CHAPTER 4

まとめ

CHAPTER 1 自己紹介

- 開業年月
平成18年1月
- 事務所所在地（浦和事務所）
埼玉県さいたま市浦和区（人口127万人）
- 職員数
18名（男5：女13）税理士4名
社員8名（うち時短2名）、パート5名、産休1名
- 月次関与先数
約130件（法人100件 個人30件）
（年一法人、個人確定申告のみの方除く）



-3-

CHAPTER 1 自己紹介

- 経営理念・経営方針

「お客様の夢実現のお手伝い」

「お客様の喜びは自分の喜び－自利利他の実践」

- （1）コミュニケーションを大切にし、現場の生の雰囲気や、お客様の状態を直接見て、聞いて、感じるにより（逆にお客様に見て、聞いて、感じていただいて）、お客様との強固な信頼関係を築いていく。それによりお客様の状況を深く把握でき、お客様の個別事情に合わせたご説明やご提案を可能とし、今後の方針や取るべき方策を、お客様と一緒に考えていきたい。
- （2）お客様が描いている夢・目標を達成するための手段として、月次巡回監査、継続MAS活用、書面添付推進、リスクマネジメント実践等、TKCフル活用。経営にかかわる諸問題に対し、他土業・提携企業と連携し、ワンストップサービスの実現を図る。
- （3）当事務所にかかわるすべての人の幸せへの貢献。



-4-

CHAPTER 1 自己紹介

経営理念・経営方針

「レヴ・ナス」 「revenas」 reve(フランス語で「夢」) nas(日本語、成し遂げるの「成す」)



(1) お客様の「夢」の実現(「成し遂げる」)を支援したいという想い。

(2) 字画11画(常に慎重に順序良く事業を進めることができる。地道な努力をいとわない社員に支えられて発展する。しっかり実力を備えた結果、自社の業績を上げるだけでなく、他社の窮地を救うこともできる。衰退した事業を挽回したり、倒産寸前の会社を再興したり、復興に尽力する。社内外のパワーバランスが保たれ、万事が順調に進むので、時代の趨勢に関わらず業績が安定する→Google、花王、キーエンス、エーザイ、ファイザー、ホリプロ)

(3) ちなみに「revenas」も13画で字画よい(点「・」入れない)

※ロゴ=夢への架け橋(=橋本の「橋」)をイメージし、虹をモチーフ

-5-

CHAPTER 1 自己紹介

● 私が税理士になるまで

(高校時代) 会社員になりたくないなあ・・・資格とれば独立できる!?

↓

(大学時代) 税理士という職業を知る・・・急に勉強しはじめる

最初の受験で簿記論合格・・・今しかできないことってなんだろう!?

↓

(勤務時代) 資格より実務 1年1科目ずつ・・・いつ勉強するの!?

取得目標(期限)を決めた

↓

(合格・税理士登録) すでに実務も1人前状態

試験勉強していない科目・お客様が欲している分野をさらに勉強

↓

(独立開業) 勤務10年を区切りに

独立開業

専門特化

企業内
税理士

自分の
ペースで

受験勉強
は実務に
直結

-6-

CHAPTER 1

自己紹介

CHAPTER 2

税理士を 取り巻く 外部環境

CHAPTER 3

求められる 税理士とは

CHAPTER 4

まとめ

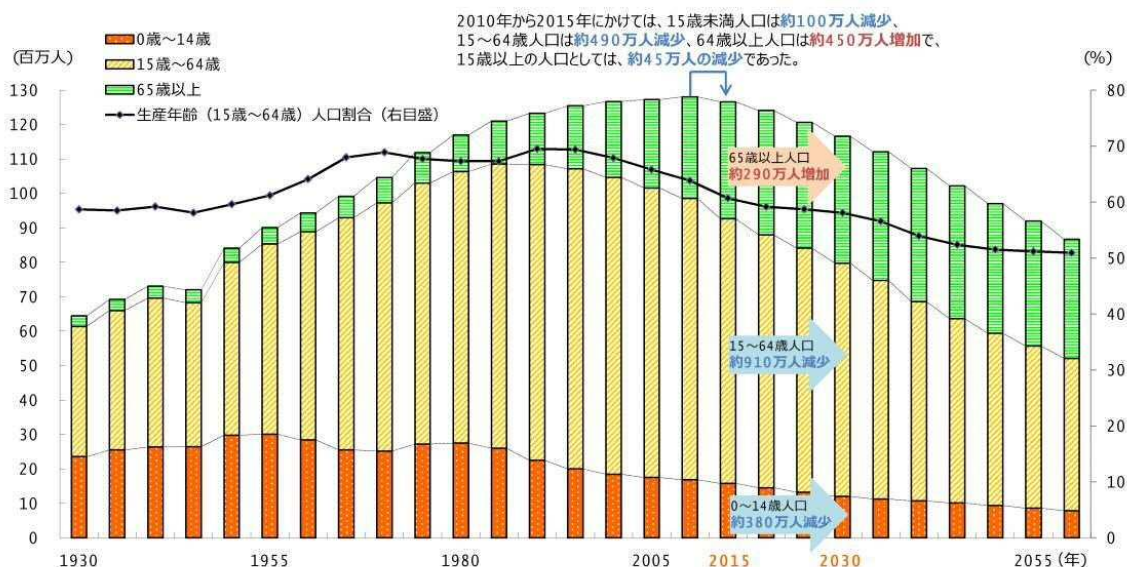
-7-

CHAPTER 2

税理士を取り巻く外部環境

6. 人口減少社会の到来

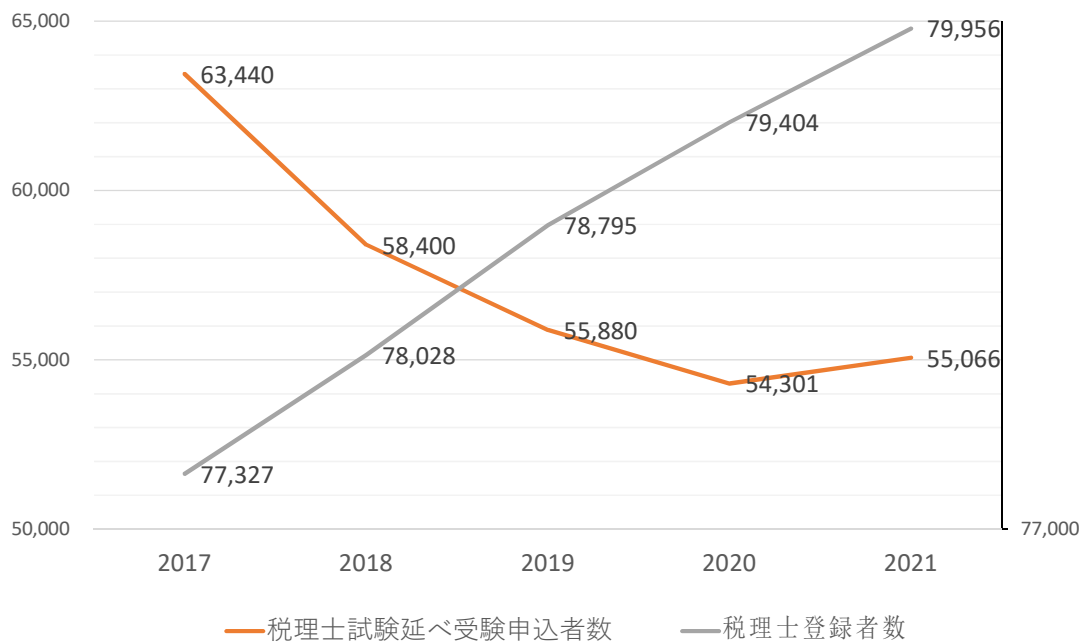
- 少子高齢化に伴い、労働力人口に加えて、総人口が減少に。



-8-

税理士を取り巻く外部環境

税理士試験受験者数と税理士登録者数



※国税庁資料より作成 2021年は11月末現在

-9-

税理士を取り巻く外部環境

第1-2-1図 企業規模別企業数の推移



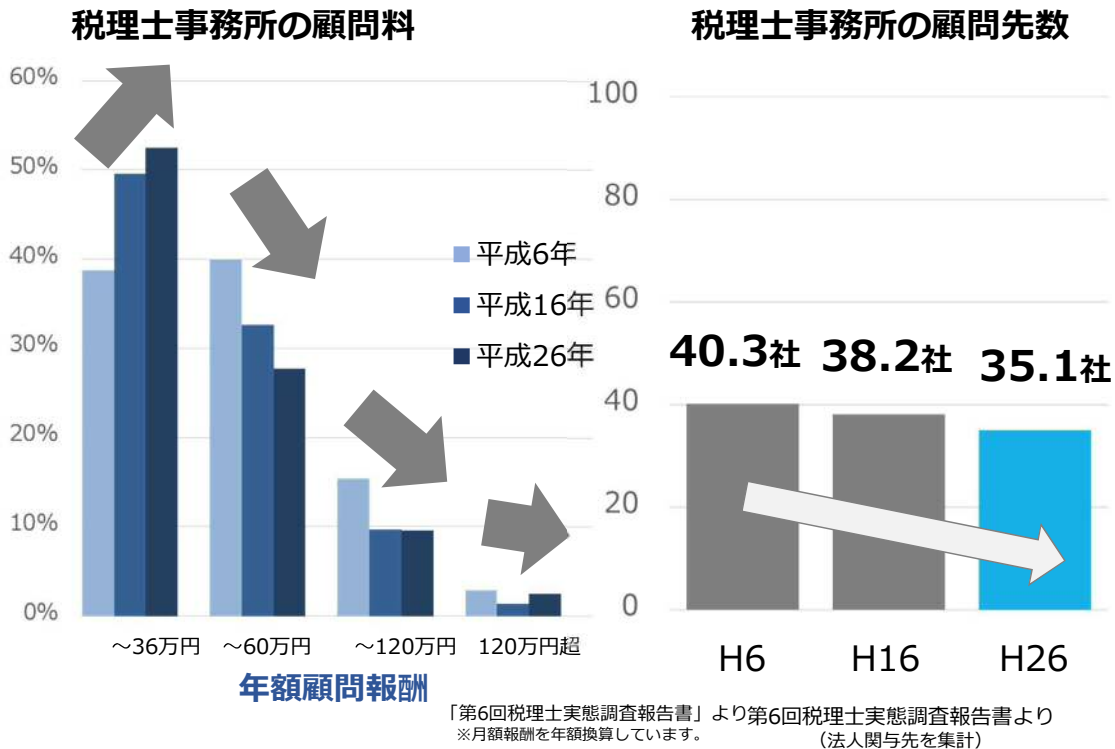
資料：総務省「平成11年、13年、16年、18年出業所・企業統計調査」、「平成21年、26年経済センサス・基礎調査」、総務省・経済産業省「平成24年、28年経済センサス・活動調査」再編加工

(注)1. 企業数=会社数+個人事業者数とする。

2. 経済センサスでは、営業・法人登記等の行政記録を活用して、事業所・企業の捕捉範囲を拡大しており、本社等の事業主が支所等の情報も一括して報告する本社等一括調査を実施しているため、「事業所・企業統計調査」による結果と単純に比較することは適切ではない。

-10-

税理士を取り巻く外部環境

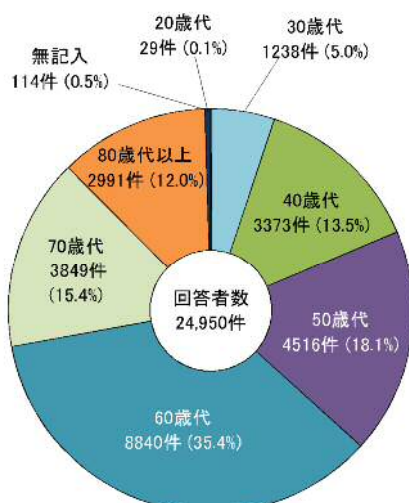


-11-

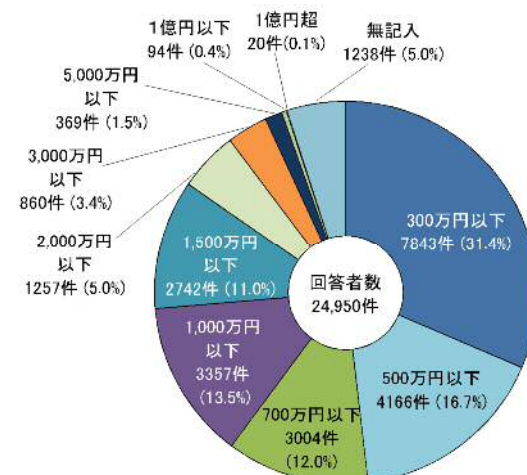
税理士を取り巻く外部環境

税理士の年齢層・所得金額

年齢層



所得金額



出展：日本税理士会連合会「第6回税理士実態調査」

-12-

税理士を取り巻く外部環境

消える職業？なくなる仕事？



レジ係
娯楽施設の案内係、チケットもぎり係
カジノのディーラー
ネイリスト
クレジットカード申込者の承認・調査を行う作業員
集金人
バラリーガル、弁護士助手
ホテルの受付係
電話販売員
仕立屋(手縫い)
時計修理工
税務申告書代行者
図書館員の補助員
データ入力作業員
彫刻師
芳情の処理、調査担当者
簿記、会計、監査の事務員
検査、分類、見本採取、測定を行う作業員

- ・ Fintech の会計への影響
(ネットバンク、カード明細の自動仕訳化)
- ・ RPA による業務効率化

CONTENTS

CHAPTER 1
自己紹介

CHAPTER 2
税理士を
取り巻く
外部環境

CHAPTER 3
求められる
税理士とは

CHAPTER 4
まとめ

求められる税理士とは

税理士法第1条

「税理士は、税務に対する専門家として、独立した公正な立場において、申告納税制度の理念に沿って、納税義務者の信頼にこたえ、租税に関する法令に規定された納税義務の適正な実現を図ることを使命とする。」

具体的には

- 1) 税務代理、税務書類作成、税務相談・・・無償独占業務
- 2) 会計業務
- 3) 補佐人、会計参与
- 4) 社会貢献・・・租税教育など
- 5) 税と会計の専門家として
 - ・認定経営革新等支援機関
 - ・地方自治法における外部監査人
 - ・登録政治資金監査人
- その他

※日本税理士会連合会HPから抜粋

-15-

求められる税理士とは



黒字決算の継続による企業の存続・発展

-16-

求められる税理士とは

税理士業務の原理の公式化（税理士の4大業務）



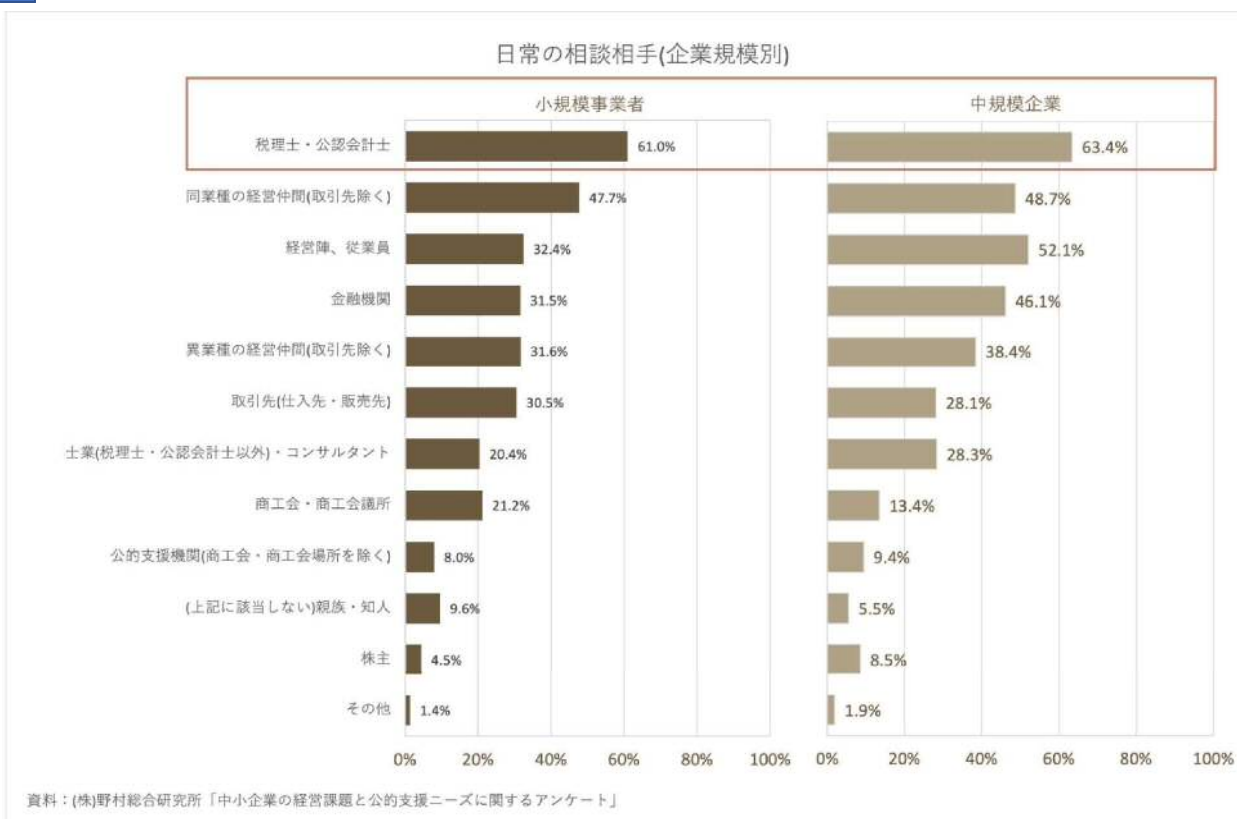
税理士業界は、資格取得の経緯、経験などの相違から、まるで別々の職業であるかのような多様な人たちから構成されている。

税理士は、職業会計人(Professional Accountant)であり、税務の領域では「税法に関する法律家」として、会計の領域では「会計専門家」として、保証の領域では「税務監査人・会計参与」(Tax Auditor, Accounting Advisor)として、経営の領域では「経営コンサルタント」として位置づけられるべきである。そして未来的には、これらの概念以外の(未知の領域における)、財務的および経済的なデータの専門家としての道も拓かれている。

出典：坂本孝司著『税理士の未来』中央経済社,2019年,4-7頁

-17-

求められる税理士とは



-18-

求められる税理士とは

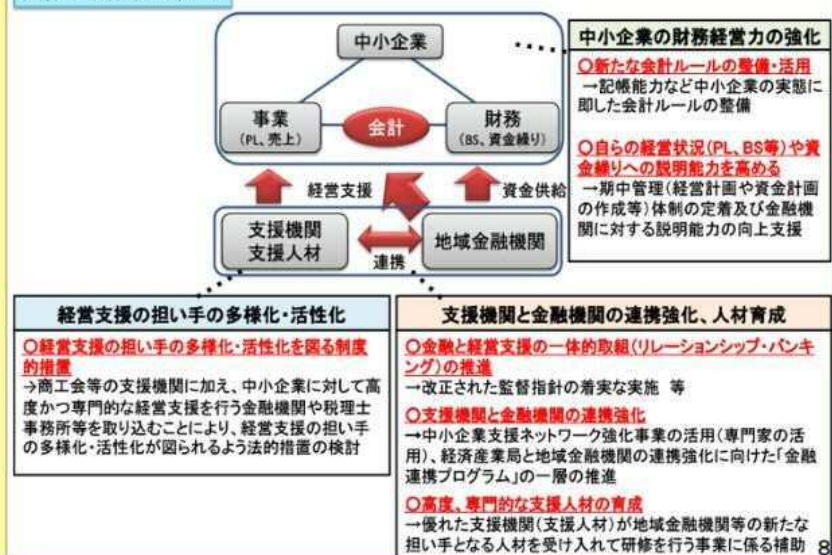
経営革新等支援機関制度について

税理士事務所・税理士法人が 経営助言を行う法的根拠

経営革新等支援機関制度は、「中小企業経営力強化支援法」(平成24年6月21日成立)によって創設された。

同制度は、**税務、金融及び企業財務**に関する専門的知識や支援に係る実務経験が一定レベル以上の個人、法人、中小企業支援機関等を、経営革新等支援機関として認定することにより、中小企業に対して専門性の高い支援を行うための体制を整備するものである。

具体的な施策のあり方



出典：中小企業政策審議会・企業力強化部会 中間取りまとめ（案）2012年

求められる税理士とは

遠藤 俊英 前金融庁長官

法人と経営者との関係を明確に区分・分離することが求められているところ、経営者に対してその必要性を認識してもらうほか、書面添付制度の活用等を通じてその実績を保証するといった形で、**税理士が経営者と金融機関の橋渡しを行うことにより、ガイドラインの浸透・定着が促進することが期待される。**

出典：「地域における金融仲介機能の十分な発揮と外部専門家に期待される役割」『TKC会報』2019年1月号

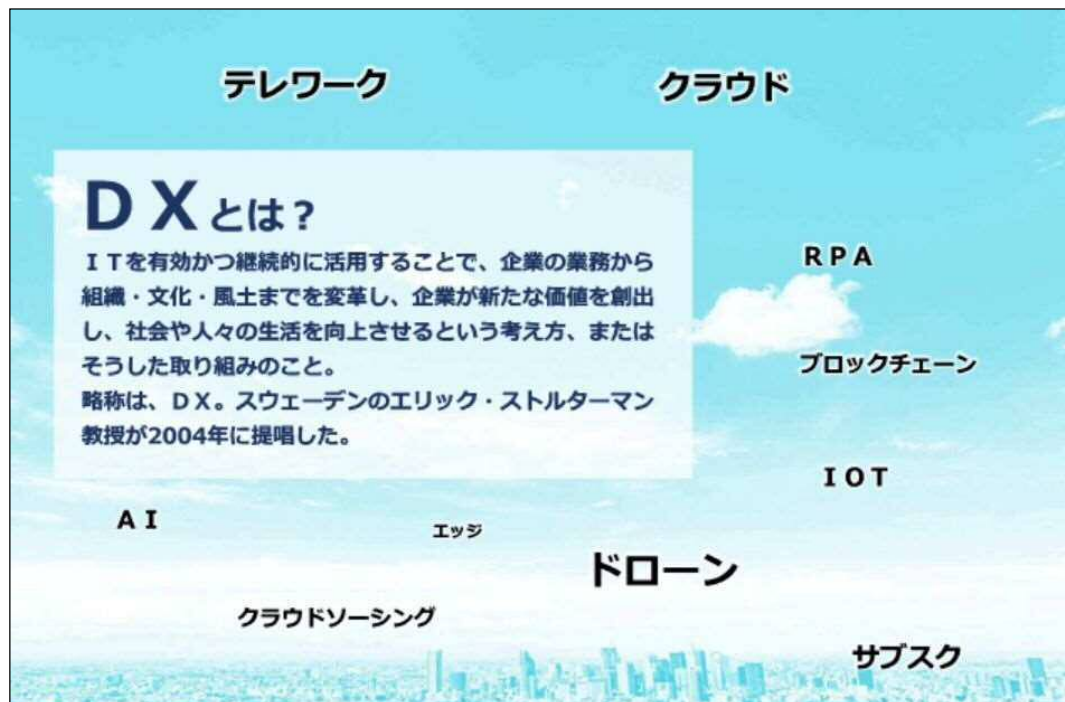
森 俊彦 金融庁参与・日本動産鑑定会長

業績改善、事業承継等が進まない根本に“情報の非対称性”がある中で「金融機関と中小企業経営者の信頼関係」が十分構築されていない問題がある。**税理士が、書面添付制度やローカルベンチマーク等の活用により財務情報の信頼性確保と非財務情報の見える化をリードすることで、金融機関と中小企業経営者の平時からの信頼関係構築を通じて日本浮上の実現に貢献していくことを強く期待している。**

出典：「中小企業再生支援セミナー：中小企業支援のあるべき姿」『TKC会報』2019年4月号

求められる税理士とは

D Xとは？



-21-

求められる税理士とは

中小企業DXにおける税理士の役割



- ✓ 数多くの業種で、国の支援策や経営改善のための情報を「士業」から入手している。
- ✓ 一方、ITツールに関する情報に関する「相談相手がいない」ことがわかる。
- ✓ 我々は、TKC会員が「国の支援策や経営改善のための情報」と「ITの活用」の両方の情報を提供できるようにしなければならない。

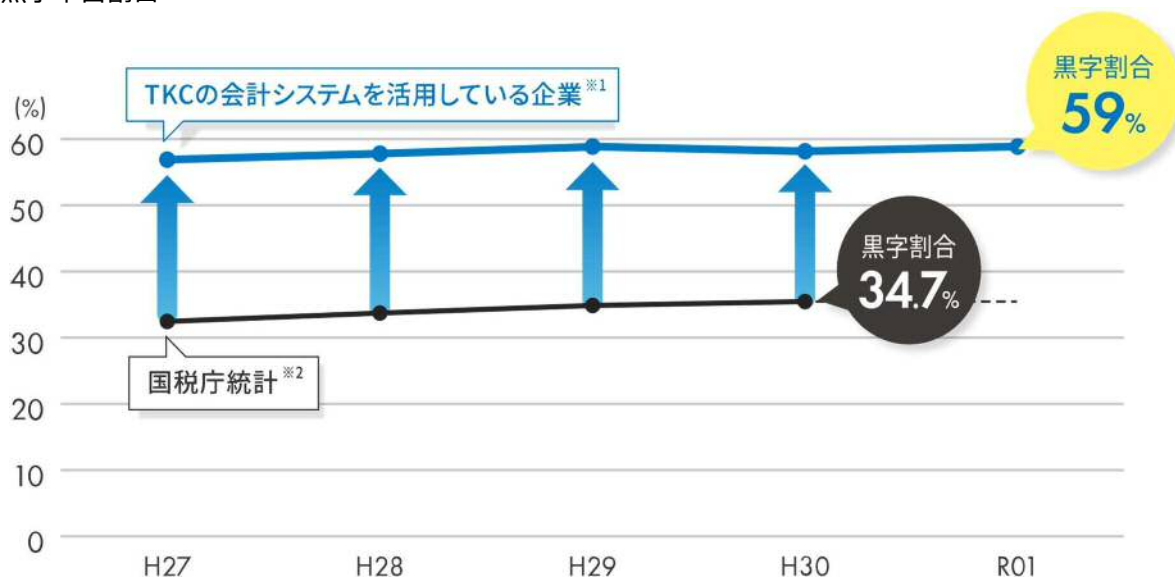
経営者が自社の経営をよりよくする提案が必要

-22-

求められる税理士とは

黒字化支援

黒字申告割合



※1. FXシリーズとTKC継続MASシステムを使用し、「書面添付」を実施している企業を集計
 ※2. 国税庁「平成30事務年度法人税等の申告（課税）実績の概要」より引用

-23-

求められる税理士とは

適正申告への取り組み（高品質）

税理士法第33条の2に係る書面添付割合（法人税）

（単位：千件）

項目	年度	26年度 26.4～27.3	27年度 27.4～28.3	28年度 28.4～29.3	29年度 29.4～30.3	30年度 30.4～31.3	令和1年度 平成31.4～令和2.3
① 申告件数		2,794	2,825	2,860	2,896	2,929	2,949
② ①のうち税理士関与件数		2,461	2,497	2,536	2,573	2,609	2,613
③ ②のうち書面添付件数		207	215	224	234	246	254
④ 書面添付割合（③／②）		8.4%	8.6%	8.8%	9.1%	9.5%	9.7%
⑤ ③のうち意見聴取がおこなわれた割合		2.9%	2.7%	2.7%	2.6%	2.4%	1.6%
⑥ 実地調査省略割合		53.5%	54.3%	54.6%	52.7%	51.8%	48%
⑦ 書面添付をして調査に移行した割合【⑤×（1－⑥）】		1.3%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	0.8%

（出典：国税庁資料 一部改変）

※改変参考：加藤恵一郎「飯塚毅博士生誕百年記念論文集「税理士法33条の2による書面添付推進運動－その歴史的経緯と将来への期待－」」

TKC会員の実践数（書面添付認定会員）

（単位：件）

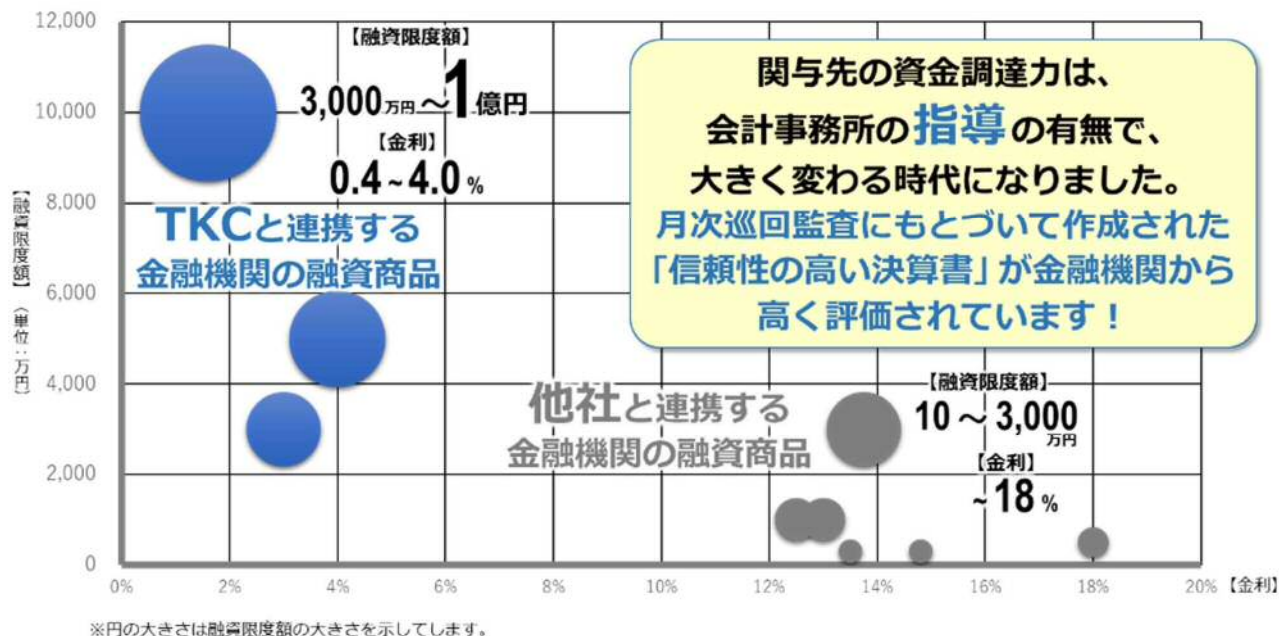
項目	年度	26年度 26.4～27.3	27年度 27.4～28.3	28年度 28.4～29.3	29年度 29.4～30.3	30年度 30.4～31.3	令和1年度 平成31.4～令和2.3
法人		107,686	111,618	114,427	118,357	124,718	130,047
上表③における割合		52%	51.9%	51.1%	50.4%	50.7%	51.2%
個人		18,586	19,641	20,858	21,777	22,911	22,428
合計		126,272	131,259	135,285	140,134	147,629	152,475

-24-

求められる税理士とは

適正申告への取り組み（外部からの評価）

TKCと連携する金融機関の融資商品



-25-

求められる税理士とは

当事務所での業務

- ・業務の基本は月次巡回監査
毎月お客様を訪問し、現場にて会計監査・月次決算・業績検討・各種相談



- ・これにより**適正申告**と**黒字化**を支援

1) 適正申告

税理士法第33条の2添付書面
中小企業の会計に関する基本要領 など
信頼性のある決算申告書作成

2) 黒字化支援

経営助言・経営計画策定・業績検討会
金融機関との連携（資金繰り支援・融資検討交渉）など



- ・税理士は、中小零細企業の

「第一の相談相手」「ビジネスドクター」

お客様の事業をよく知る税理士が「**経営参謀**」となり、経営の「次の一手」を一緒に検討。各士業や金融機関など関連企業をつなぐ。など
厳しい社会環境の中、お客様に寄り添った対応が求められる！

→世の中から必要とされる税理士の1つの形

-26-

CHAPTER 1
自己紹介

CHAPTER 2
税理士を
取り巻く
外部環境

CHAPTER 3
求められる
税理士とは

CHAPTER 4
まとめ

-27-

CHAPTER 4
まとめ

税理士の将来性って？

唯一生き残るものは変化する者である (チャールズ・ダーウィン)

今の時代に求められている税理士とは？

何をして喜ばれたいですか？

みなさまがやりたいことはなんですか？

-28-

CHAPTER 4

まとめ

**税理士を必要としている方はたくさんいます
そのニーズに答えられる税理士は不足しています**

みなさんが目指す方向、将来性は？
そもそもみなさんは「**どうありたい**」ですか？

物事を成し遂げる秘訣は、行動することだ（ダンテ・アリギエーリ）

この道を行けばどうなるものか 危ぶむなかれ 危ぶめば道はなし
踏み出せばその一足が道となり その一足が道となる
迷わず行けよ 行けばわかるさ
～清沢哲夫「道」～

-29-

CHAPTER 4

まとめ

お客様に必要とされ、そして喜ばれる税理士

「唯一無二の存在」

を一緒に目指しましょう！

ご清聴ありがとうございました



END

-30-